

謹賀新年

画期的な政権交代！ 革命的大変革をめざせ！



世界は激動期を迎えました。2009年はアメリカに初の黒人大統領オバマ政権が誕生し、日本では戦後初めてといえる選挙によって政権交代が実現しました、民主党中心の鳩山連立政権の樹立です。しかも、選挙に際して政党から政治の質、即ち政治の在りようにおいて「理念」の転換「コンクリートから人へ」が主張され、有権者がそれを選択しました。戦後一貫して続けられてきた自民党主軸の保守政治に終止符が打た

れたのです。

そのことは今、子ども手当や高校授業料の無料化、さらには労働者派遣法の抜本的改正など新政権の政策として実現されようとしています。もちろん政治理念の転換は緒に就いたばかりです。今後、鳩山政権が公約実現に向けてどのように政治を実践するか有権者が見極めなければなりません。

辺野古拒否こそ新世界の夜明け！ 米論理に断じて屈するな！

アメリカ一極支配は終焉を迎え、中国、インド、南米諸国などが存在感を増しています。世界秩序は各国のパワ・バランスの下で維持さ

れていますが、それがいま、いかに再構築されるか各地域間や各国間において攻めぎあいが行われている、といえるのではないのでしょうか。

今年は日本の針路が問われる重大な年を迎えました。朝鮮併合 100 年、日米安保、改定 50 年です。大きな変動期を迎えた国際社会において、政治変革を公約した鳩山連立政権は対米、対アジア政策を大きく転換するまたとない政治情勢に直面したのです。新しい世界を切り拓く政治決断が望まれます。

そのためには、命を懸けて辺野古への新基地建設を拒否しなければなりません。同時に北朝鮮に対して船舶臨検法などは止めて日朝正常化交渉を促進し、朝鮮半島や東北アジアの非核化に全力を上げるべきです。鳩山首相や小沢幹事長にそうした不退転の政治選択ができないのなら、金銭疑惑を詫び潔く退陣すべきだ。

2010 年 元旦
新社会党 江原 栄昭